



# ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健  
 学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/kivosedaijibutu/uegakkou/index.htm>

## 46億年をかけて築いた環境

先週より、昨年発見されたパンスターズ彗星が見ごろになっています。当初は明るくなるとの予想されていなかったようで、にわかにニュースなどで紹介されています。彗星は、46億年前に太陽系が出来た時期に、地球とほぼ同時期に誕生したと考えられています。彗星は生まれた時から、氷と岩石などの「凍てつく星」で、片や地球は、マグマの塊で「灼熱の星」でした。そして2億年が経ち、やっと表面が冷えて、陸地や海、そして大気が生まれました。しかし、陸は火成岩だらけ、まだ火山活動は激しく、噴出されるガスに含まれる硫化物などで、雨や海は強酸性、大気は二酸化炭素の濃度が高く、無機質な世界が広がっていました。



強酸性の水は徐々に岩石との中和反応により5億年ほどかけて真水や海水となり、生物が必要とする「酸素や土」は、その後誕生した植物や動物たちが、二十数億年をかけて作り出してくれました。生命豊かな現在の地球環境は、生物たちが自ら協力して、築き上げた環境と言えます。

清瀬第五中学校は、創立46年を迎えましたが、地球の歴史の「1億分の1」です。本校の誕生時は、1・2年のふた学年で始まった学校生活は、幾代もの生徒たちが積み上げたうえに現在の生活環境があります。五中の環境はどうですかと尋ねると、人に差異はありますが、平均を見るとおおむね良好だと思います。しかし、水や大気を汚染することは簡単で、畑の土もほっとけば粘土に戻ります。学校生活も同じで、何もしなければ崩れていきます。ミミズなどの生き物が土を耕すと同じように、私たちが自分たちの手で学校生活を耕すのが、学級での係や当番活動、そして生徒会や専門員会の活動だと思います。本年度も、生徒の皆さんと教職員、そして保護者・地域の方々の協力を得て、より良い教育環境を保ち、さらに発展させていきたいと思います。

### 前期生徒総会開催！

先週の4/17(金)の午後前期生徒総会が実施されました。生徒会活動の目的は、実際の学校生活をより良いものにするには無論ですが、「生徒の皆さんが主体となって学校生活の向上を図る活動や、異なる年齢との交流、ボランティア活動などの経験を通して、自主的・実践的な態度と社会性を培ってもらうことがあります。

#### 本年度の生徒会役員会や各委員会の活動目標・スローガン

- 生徒会：★挑戦 ～仲間を信じて～ ★挨拶 ～愛を込めて～ ★交流 ～壁を超えて～
- 1年学級：呼びかけをし、学年をまとめ、自分の責任を果たそう！
- 2年学級：自分 color ～責任ある行動で個性を認めあった学年へ～
- 3年学級：真剣勝負 ～己を超えて～
- 生活：冷静沈着 ～清く正しく美しく～
- 整美：美化中 ～疾風のごとく素早い掃除をハートに刻もう!!～
- 視聴覚：Relax lunch time ～楽しい食事のひとときを～
- 図書：悠々閑適 ～ゆったりとした幸せ図書館～
- 給食：時間短縮 ～余裕を持って行動しよう～
- 保健：健康な学校 make up 計画 ～みんなのバイキンバイキン～



《お詫び》前号で入学式の「歓迎のことば」を掲載させて頂きましたが、在校生代表生徒の氏名をご紹介していませんでした。申し訳ありませんでした。【在校生代表 加賀美 心彩 さん】

#### ■清瀬五中生活躍のご紹介

【剣道】第61回関東小学生剣道錬成大会 優秀賞 1年生

※家庭配布版では、氏名をご紹介しています。

# 4月の「明け方前の夜空」は、とても賑やか！

## ～ パンスターズ彗星・惑星(火水土星)・こと座流星群 ～

情報提供が遅くなりましたが、4月の明け方前の夜空には、彗星が現れています。また火星・水星・土星の3つの惑星が東の空に集合しており、さらにこと座流星群の時期でもあり、難易度は高いですが、上手くいけば、3つの天文現象がいったんにゲットできるチャンスです。

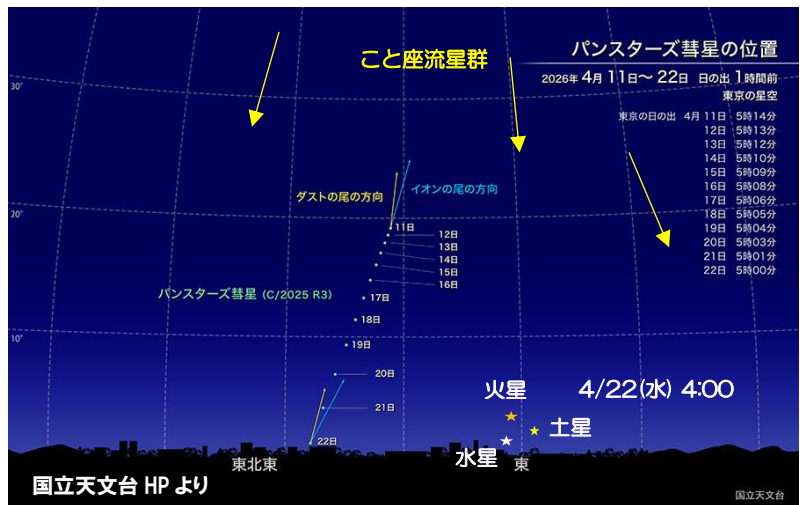
### 4/18(土)～4/22(水) 明け方【4:00～4:30】がチャンス！

#### ●パンスターズ彗星 東北東、高度 10 度

4月の中旬になってにわかにテレビやネットのニュースで紹介されるようになりましたが、パンスターズ彗星が接近中です。この彗星は昨年9月に発見されたばかりで、当初は観測できるほど明るくなるとは予想されていなかったのですが、ここ数週間で明るさが増し、最接近時には3～4等星ほどの明るさになると予想が修正されて、急に天文界隈がざわざわしてきました。

しかし、実際の観測は難易度が高そうです。最接近時には、地球からの見かけの位置が太陽の近くにいるため、まず観測できる時間が、日の出の30～1時間前で、さらに高度が10度以下とかなり低いです。くっきりと輝く星たちと違い、ぼんやりと夜空ににじむように見える彗星は、3～4等星くらいの明るさだと、肉眼だと見つけ難く、尾も写真で撮影しないとわからないほどです。

高い建物がなく、暗くて、開けた場所で、雲がない条件でないと、観測は難そうですが、スマホの星空モードで撮影すると、映る可能性があります。何事も挑戦しないと、チャンスはありませんからね。



#### ●同じ東の空で 4/22(水) に、火・水・土星が、正三角形に整列！

この時期に同じ夜明け前の東の空で、強烈に輝く「水星」と、赤く輝く「火星」、黄色の「土星」が、まとまって輝いています。惑星は日ごとに位置を変えますが、特に4/22(水)は、互いに視野角にして2度の距離で正三角形に並んでいます。腕を伸ばして、人差し指と中指、薬指の3本を立てた時の爪の位の距離です。こんなに複数の惑星が接近することはまれですが、こちらも、高度が5度とかなり低く、日の出前30分と短時間の観測になります。ちなみにこの三惑星の近くに海王星もいますが、こちらは天体望遠鏡を使わないと見つけることはできません。そしてこの時期、夕方の西の空には、金星と木星が輝いています。

#### ●さらに、こと座流星群の極大日が、4/23(木) 未明！

流れ星の数は、1時間に10個程度と、あまり期待できませんが、4/23(木)が極大日です。上限の月が沈み、輻射点（天球上で流星が飛び出す場所）が高くなる午前3時頃から観測しやすいそうです。

#### 【関連情報】 国立天文台 HP

①ほしぞら情報 2026年4月「(解説)パンスターズ彗星の観察チャンス」

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2026/04-topics04.html>

②ほしぞら情報 2026年4月「4月こと座流星群が極大」

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2026/04-topics03.html>

①



②

